

解放後の韓国大衆歌謡の年表 10 (1955 年 - 2)

山根 俊郎

☆1955年にヒットした新新レコードの大衆歌謡

1955年、新新レコード（53年12月にソウルで創立）は、オアシスレコードから引き抜いた作曲家全吾承（チョン・オスン 1923-）が作曲して弟子である明國煥（男性 ミョン・グク 1933-）が歌った『放浪詩人 金サッカ』

(パンソソイン キムサッカ・방 랑시인 김삿갓)が大ヒットした。戦争の傷跡がまだ残る殺伐とした社会に朝鮮時代の放浪詩人金サッカの自由さがアピールして大衆の心を和ませたのではないだろうか？作詞した金文応(キム・ムンウ)は、大学の国文学教授で越南して趣味のある歌詞を多く書いている。彼は『空の黄金馬車』(58年・羅花郎曲・宋旻道唄 キングスターレード)など奇想天外な発想も歌詞に

キングスター・レコード）など奇想天外な発想も歌詞にした。

『放浪詩人 金サッカ』

レコード番号 『 曲名 』 作詞・作曲・歌手 ☆=ヒット曲。

S 3 5 3 -A 面 ☆	『放浪詩人 金サッカ』 (パンランシ인 김삿갓) 金文応詞・全吾承曲・ 明國煥唄。伴奏 新新管弦樂團
S 3 5 3 -B 面	『放浪ブルース』 (パンラン 블루스・방랑부루스) 金雲河詞・全吾承曲・宋旻道唄。伴奏 新新管弦樂團



☆巻き返しを図るオアシスレコード

専属作曲家であった全吾承がライバルの新新レコードに移籍してヒット曲を出したためオアシスレコードは、慌てて作曲家を探し始めた。中央放送局で専属楽団の指揮をしていた孫夕友（ソ・ソク 1920-）が創作して放送を通じて反応が良かった『私一人の愛』（宋旻道唄）のレコード化を図る。「ある日、思わぬ客を陋屋に迎えた。オアシスレコードの元智福（ウォン・チボク）社長であった。提案のお蔭で歌のレコーディングと専属作曲家になれた。57年朴啓周が小説化。58年には映画化（『私一人だけ』*나 혼자 만이*）された。映画では権恵卿（クワン・ヘギョン 1931-2008）が主題歌を歌った。これはヒット曲の映画化の嚆矢となった」（自伝である「孫夕友作詞 100選」非売品 2000年P42）。オアシスでは、他にも金華榮（キム・ファヨン）も作曲し

選」非売品 2000 年 P 42)。オアシスでは、他にも金華榮（キム・ファヨン）も作曲したが、新鋭の朴椿石（パク・チュンソク）が専属作曲家になり活躍する。最初に『アリラン牧童』（朴丹馬唄）を発表して大ヒットする。その B 面には当時、世界的にヒットしていた『チェリーピンクマンボ』を翻案曲として朴丹馬が歌い、韓国にマンボブームを巻き起こした。翌 56 年大学教授夫人の不倫を描いて社会問題になった小説を映画化した『自由夫人』の中でこの曲でマンボダンスを踊る場面がある。

の中でこの曲でマンボダンスを踊る場面がある。 58年映画主題歌『私一人の愛』



『訪ねてみたその村』

58 年映画主題歌『私一人の愛』

レコード番号 『曲名』 作詞・作曲・歌手 ☆=ヒット曲。

66552-A 面	『訪ねてみたその村』(차집야박촌 카말·찾아가본 그마을) 金雲河詞・金華榮曲・全七星唄。伴奏 オアシス管弦楽団 55 年後半は、「白地に青色の商標ジャケット」が多い。
66553-B 面	『懐かしい楽浪公主』(글린 나랑 콘쥬·그리운 낙랑공주) 孫露源詞・金華榮曲・全鶴淳唄。伴奏 オアシス管弦楽団
66565-A 面 ☆	『私一人の愛』(나하하 샴·나하나의 사랑) 孫夕友詞・孫夕友曲・宋旻道唄。伴奏 オアシス管弦楽団 1955 年放送で流されてヒットした。その後、レコードが発売された。
66569-B 面	『追憶の茶房』(츄가 캄·추억의 다방) 孫夕友詞・孫夕友曲・申世影唄。伴奏 オアシス管弦楽団
番号不明-A 面 ☆	『アリラン牧童』(알린 모턴·아리랑 목동) 姜史浪詞・朴椿石曲・朴丹馬唄。伴奏 オアシス管弦楽団
番号不明-B 面 ☆	『チェリー ピンク マンボ』(cherry pink mambo) 白湖=朴椿石詞・外国曲・朴椿石編曲・朴丹馬唄。伴奏 オアシス管弦楽団

☆ 1955 年に創立したキングスターレコード

1955 年にソウルで創立したキングスターレコードは作曲家 羅花郎 (男性 ナ・ファラン 1921-1983) が文芸部長に就任してレコードの発売を始めた。羅花郎は意欲的に外国のリズムであるマンボを取り入れて『トラジ マンボ』をヒットさせた。レコード番号は K1140 代から始めた。『トラジ マンボ』→



レコード番号 『曲名』 作詞・作曲・歌手 ☆=ヒット曲。

K1140-A 面 ☆	『トラジ マンボ』(도라지 맘보) 羅花郎詞・羅花郎曲・沈蓮玉唄。伴奏 キングスター管弦楽団
K1140-B 面	『アリランマンボ』(아리랑 맘보) 羅花郎詞・玄東柱=玄仁 曲・田英珠唄。伴奏 キングスター管弦楽団

☆ 大邱のユニオンレコード

大邱では、オリエントレコード (1949 年～1954 年頃) の後を継いで、1954 年頃からソラボル、ユニオンレコードが相次いで生まれて嶺南地方のレコード産業の自尊心を守った。しかし、両レコード会社とも長くは続かず、1955 年頃に相次いで潰れたようである。都星児が歌う『王子好童』と宋旻道が歌う翻案曲『あー牧童よ』がヒットした。

『王子好童』→



レコード番号 『曲名』 作詞・作曲・歌手 ☆=ヒット曲。

K2522-A 面 ☆	『王子好童』(왕자 호동·왕자 호동) 孫露源詞・趙春影曲・都星児唄。伴奏 ユニオン管弦楽団
K2523-B 面	『若い暗行御使』(젊은 안행어사·젊은 안행어사) 孫露源詞・白雲峰=金基泰曲・都星児唄。伴奏 ユニオン管弦楽団
K2528-A 面 ☆	『あー牧童よ』(아 목동야·아 목동야) 文芸部詞・外国曲・宋旻榮 (宋旻道の実兄) 編曲・宋旻道唄。伴奏 ユニオン管弦楽団。元唄はアイルランド民謡「ダニー・ボーイ」(Danny Boy)
K2528-B 面	『コロラドの月』(코로라도의 달·코로라도의 달) 朴斗煥詞・外国曲・宋旻榮 (宋旻道の実兄) 編曲・宋旻道唄。伴奏 ユニオン管弦楽団。翻案曲。元唄はアメリカ民謡。

☆釜山のみドパレコードの大ヒット曲

釜山でトミドレコードの繁昌ぶりを羨ましく見ていた林政秀（イム・ジョンス 1924-2006）と金能億は、1954年にみドパレコード（美都波音楽公社）を創立した。55年、第1回発売で売れっ子作詞家孫露源とヒットメーカーの作曲家李在鎬が創作して、四十階段の避難民の悲哀を朴載弘が歌った『慶尚道むすめ』が大ヒットして好スタートを切った。ラベルはシンプルな「上赤、下黄色」でM501から始まった。みドパレコードは63年にソウルに移転して、64年に地球レコード（林政秀社長）に社名変更の後に64年李美子の『椿むすめ』の大ヒットで大手レコード会社に成長した。

『慶尚道むすめ』→



レコード番号 『曲名』 作詞・作曲・歌手 ☆=ヒット曲。

M502-A 面 ☆	『慶尚道むすめ』（キョンサント アガシ・경상도 아가씨）孫露源詞・李在鎬曲・朴載弘唄。伴奏 みドパオーケストラ
M501-B 面	『雨にぬれる酒幕』（ビエジョジュン チュマク・비에 젖은 주막）高麗星詞・李在鎬曲・朴載弘唄。 伴奏みドパオーケストラ

☆釜山のビクトリーレコード

1955年に釜山でビクトリーレコードが創立された。みドパレコードの子会社であった。白映湖（男性 ペク・ヨンホ 1920-2003）がすべて作曲した。方雲児（男性 パン・ウン、別名：方太園パン・テウォン 1931-2005）が『心の自由天地』を歌いヒットした。他に白雪姫（女性 ペク・ソルビ 1927-2010）や朴愛敬（女性 パク・アギョン 1938-2005 後に「銀の鈴の姉妹」〈ウンパンウルチャメ〉を結成する）も専属歌手であった。レコードラベルはシンプルな薄い青色であり、M20代から始まった。

『心の自由天地』→



レコード番号 『曲名』 作詞・作曲・歌手 ☆=ヒット曲。

M30-A 面 ☆	『心の自由天地』（マウチョジョン・마음의 자유천지）孫露源詞・白映湖曲・方雲児唄。伴奏 ビクトリーオーケストラ
M30-B 面	『雨のブルース』（ビエブルス・비의부르스）韓山島詞・白映湖曲・白雪姫唄。伴奏ビクト リーオーケストラ

☆釜山のトミドレコード

この時期は、社長でもある作曲家韓福男（ハン・ボクナム 1919-1991）が全曲を作曲している。1955年はヒット曲が生まれなかった。なお、レコード番号を1953年D1310～D1320代、1954年D101～D110代に続き、1955年は脈絡もなくD3001～に変更した。右に掲げる『お母さん』（オモニ・어머니 D3005-B面・朴斗煥詞・韓福男曲・元熙玉唄）は、1955年に発表された。

『お母さん』→

★1955年には、ソウルのユニバーサル、オアシス、新新、キングスター、大邱のユニオン、釜山のトミド、みドパ、ビクトリーなど各レコード会社が出揃い一斉にレコードの発売を始めた。

